



第18回 日本フットボールリーグ

セカンドステージ 第13節

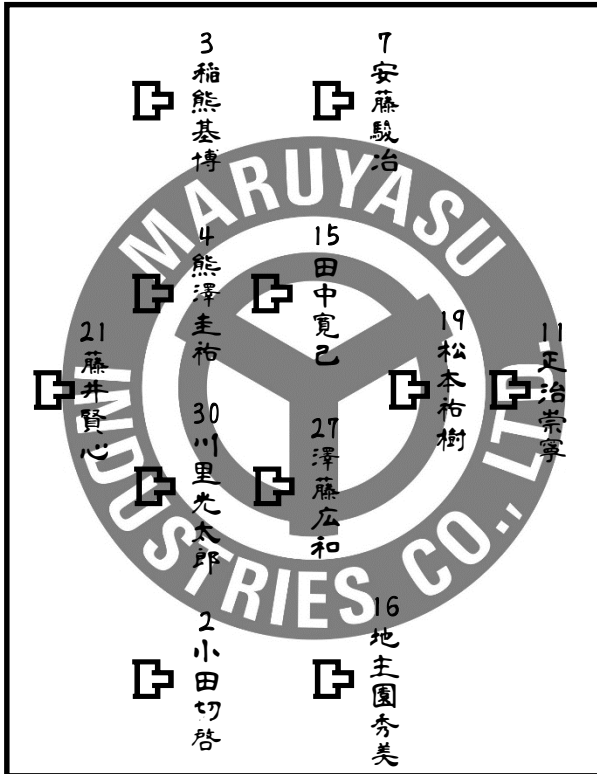
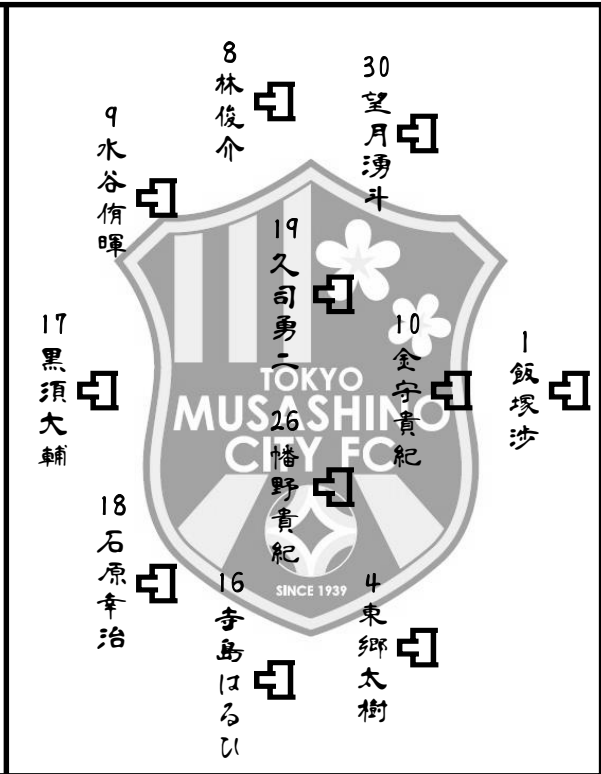
対東京武蔵野シティFC戦

於 豊橋市岩田総合球技場

予想布陣図 屏風

(FCマルヤス岡崎蔵)

東京武蔵野シティFC 監督 吉田 康弘
2nd-S 13位(勝点12) 「本拠地」武蔵国 武蔵野市



FCマルヤス岡崎 監督 山村 泰弘
2nd-S 14位(勝点11) 「本拠地」三河国 岡崎市

うおオン

東京武蔵野シティFC

昭和14年創部、現在のJFLには第1回大会から参戦する東京武蔵野シティFC。天皇杯でJリーグ勢を撃破したこともある古豪は、豊富な経験で周囲を「うおオン」と唸らせる。今年はJ3への加盟申請も行い、新たな一步を踏み出した。いぶし銀は更に輝きを増そうとしている。

ピッチのクルメ

前節はラストプレーで同点に迫いつき、引き分けに持ち込んだFCマルヤス岡崎。チーム全員の執念が熊澤選手に乗り移ったかのようなゴールで勝ち点1をもぎ取った。自力残留も決まり、シーズン終盤で更なる順位上昇を狙う。

東京武蔵野シティFCは波に乗り切れないままシーズン終盤を迎えた。ここまでの最大連勝は2で、もどかしい状態が続いている。

ピッチという名の大皿に、サッカーという名のメインディッシュが盛り付けられる。料理人である監督は選手同士の化学反応を引き起こし、観る者の眼と心を満たす。さあ、今日の逸品をいただきます。

井の頭公園のはな子

武蔵野市にある井の頭自然文化園。井の頭恩賜公園の一角にあるこの園の象徴は、アジアゾウの「はな子」だ。

昭和22年にタイで生まれたはな子は2歳で来日。移動動物園で東京近郊を巡回し、子どもたちを笑顔にした。来日当初は上野動物園で飼育されていたが、昭和29年に井の頭自然文化園へ移動。今年5月に没するまで、60年以上も人々に親しまれた。享年66歳のはな子は国内最長寿の象でもあった。来年にはその身体を象った銅像が吉祥寺駅前にお目見えする。天国へと旅立ったのはな子は、これからも市民に愛されていくことだろう。

岡崎東公園のふじ子

岡崎市にも人々に親しまれている象がいる。岡崎東公園で飼育されている「ふじ子」だ。

親善都市の福山市にある赤坂遊園。この遊園地の経営者からふじ子は贈呈された。昭和57年に東公園へ引っ越し、現在に至るまで園の人気者である。

昭和43年生まれのはな子は48歳という高齢である。より長生きをしてもらうために、現在ゾウ舎は建て替え中。新しいゾウ舎は来年3月に完成する予定だ。春が来たらふじ子へ会いに岡崎東公園へ出かけてみよう。

今節のイベント紹介

【豊橋市長 佐原光一様  挨拶】

豊橋市長の佐原光一様より
ご挨拶を頂戴します。

於 ピッチサイド
刻 12時40分頃

【ええじゃないか豊橋伝播隊
DOEE 登場】

パフォーマンスで豊橋の魅力を発信してくれます！

於 ハーフタイム
刻 ピッチサイド

【ダイドードリンコ

商品販売(百円均一)】

ダイドードリンコ様のドリンク類を百円で販売！

於 入場口付近

【FCマルヤス岡崎写真展】

於 入場口付近

【選手紹介パネル】

於 入場口付近

本日のウエルカム

ミュージック

毎度おなじみ流浪の企画、ウエルカムミュージックです。相手チームの選手紹介時に、そのチームに関連のある音楽をBGMとして使用します。今日は武蔵野市にある井の頭恩賜公園にちなんだ一曲。俺はまるで蹴球火力発電所だ。腹が減った。



twitter
ikezaemon01

蹴球商店
SANO



カテキン1000mg配合！

ゴマザワ A

熊のマークの大勝薬品

賢心

一粒であなたを守る

第二類医薬品

藤井模範堂

制作・文責
スタジオム
母子芸人
イケザエモン



次回主催試合 平成二十八年十一月六日
対 ホンタロツクSC 戦

於 名古屋市港サッカー場